

令和4年6月定例議会報告

この一月に西八代郡・南巨摩郡選挙区補欠選挙により県議会議員となりました長澤健です。会派は自由民主党新緑の会に所属しています。

政治スローガンは「峡南をつなぐ」です。

富士川をはさんで広大な自然、景色が広がる素敵な峡南地域は、身延山、和紙、花火、信玄の隠し湯、金山、富士川舟運など、歴史や文化も豊富です。議員の任期は一年を切りますが、峡南の魅力を発信し、峡南地域のみなさんの声を県政へ届け、明るい未来を創造し、峡南地域、そして山梨県の発展のために尽力していきます。

町議会議長の経験を活かし、二代表制のもと、前向きな議論に臨み、県政の一助となるよう取り組みます。



一般質問

令和4年6月10日

自由民主党 新緑の会

長澤 健

富士川のアユを育むプロジェクト始動



1 富士川中流域における良好な河川環境の保全について

(知事) アユが生息しやすい川づくりに取り組むことが、良好な河川環境の保全につながると考え、国や県の河川管理者や、沿川自治体などの関係者と「アユを育むプロジェクト」を、関係者間で合意した。

このプロジェクトにおいて、魚類の生息・生育環境などの調査、魚道の整備、瀬や淵の保全などについて検討し、人々から親しまれ活気あふれる魅力的な川づくりを目指す。



2 峡南地域の観光振興に向けた取り組みについて

(知事) 中部横断自動車道の山梨・静岡間の全線開通を、地域の観光振興につなげるため、専門家を派遣し、稼げる観光地づくりを支援してきた。また、観光資源を教育旅行などのツアーに組み込む旅行会社への支援策を用意し、収益力の向上につなげている。

峡南5町においても関係機関と観光推進組織を設置し、PR活動やSNSによる情報発信を展開している。持続的に発展できる観光地づくりに向け、地域と一体となって取り組んでいく。

3 建設業における就労者の確保に向けた取り組みについて

(知事) 公共事業を、令和7年度までの6年間で4,600億円の想定事業量を示し、事業者経営の見通しを立てやすくした。

公共工事の発注にあたっては、契約から着工までの余裕期間の拡大や発注見通しの公表、総合評価落札方式の見直しなど制度の改善を行う。

更に、就労者が安心して働き続けるよう、病気や怪我などの補償を充実させる「法定外の労災保険の経費」を、工事費に上乗せしている。

加えて、国の「建設キャリアアップシステム」を活用し、技術力や経験の向上が給与に反映される取り組みを進める。

4 富士川町利根川における砂防施設の長寿命化対策について

(県土整備部長) 利根川は、砂防堰堤14基や流路工などが整備されているが、老朽化が進み、健全度評価を行ったところ、2基の砂防堰堤に本体や水叩きに摩耗や破損が確認された。

この2基の堰堤に、本体の前面にコンクリートを打設し、水叩きは新しく造り替える対策を早期に行う。

本年度創設された国の砂防メンテナンス事業を活用し、砂防施設の長寿命化対策に取り組む。

【再質問の答え】

分水路河川、新利根川は、昭和38年までに整備され新旧二つの川になっているが、二つの河川の機能を十分に発揮させるため、適切な維持管理が重要。

これまでパトロールや河川施設の定期点検、堆積土砂の撤去や支障木の伐採を計画的に実施してきた。さらに、大雨による出水に備え簡易水位計を設置し、水位の監視を行っている。

今後も、適切な維持管理に努める。

5 森林の公益的機能の維持・増進について

(林政部長) 森林環境保全基金事業第3期計画の取り組みとして、荒廃した民有林3,460ヘクタールを対象に間伐を実施し、土砂災害に強い森林に誘導する。また、農地や人家に近い里山林のうち、500ヘクタールを繁茂した竹などを除去し、野生鳥獣の侵入防止と景観保全を図る。更に、林地30ヘクタールにおいて、木の実のなるナラやクヌギなどの植栽を行う。

市町村による森林整備が円滑に進むよう、県森林協会駐在の専任県職員による支援等を継続する。

6 周産期医療体制の充実に向けた取り組みについて

(知事) 産科医の確保に向け、山梨大学医学部生を対象にセミナーや勉強会の開催に取り組んでいる。研修資金を貸与し、産科医の優先的な確保も進めている。また、分娩や新生児を担当する医師に手当を支給している医療機関に対し助成を行っている。

取り組みの成果として、県内の産婦人科医は平成24年の70名から令和2年には79名まで回復した。また、妊婦健診は身近な医療機関で行い、緊急時の診療や出産は山梨大学医学部附属病院などで行うセミ・オープンシステムを、市川三郷病院等で導入。

身近な地域で医療を受けられるよう、周産期医療体制の充実に取り組む。

7 青洲高校における運動部活動への支援について

(教育長) 14の運動部のうち、野球部・男子バスケットボール部・女子バレーボール部を重点強化部として、3校の伝統を継承している。

トレーニング室、バスケットボールコートが二面とれるアリーナを備えた体育館を設置し、男子バスケットボール部と女子バレーボール部の環境を整えた。現在、野球部が活動するグラウンドの整備を進めている。また、外部指導者派遣事業により、「ミラクル市川」の選手として甲子園で活躍した、指導者を野球部に派遣した。遠征に係る交通費などを、男子バスケットボール部と女子バレーボール部に支援している。

「生み出すつながり、創り出すあした」のスローガンの下、市川高校・峡南高校・増穂商業高校の伝統を受け継いだ、新たな歴史を築くことを期待している。

長沢けん 一般質問の動画は
県議会のHPで閲覧できます！



突撃！県庁探訪1 山梨県防災新館



皆さんは、県庁内にどんな施設があるか気になりませんか？

そんな声にお答えして、県庁内にある様々な施設を知ってもらおうと、「突撃！県庁探訪」をシリーズ化して毎回のKen's Reportで紹介していきます。

第一弾として、山梨県防災新館屋上にあるヘリポートに突撃しました。

「山梨県防災新館」は、警察本部、教育委員会、災害対策関連部署が入居し、地下1階と1階の間に免振装置を設置して高い耐震性能を確保するとともに、ヘリポートや非常用設備を備え、大規模災害発生時に県民の生命、財産を守る防災拠点としての役割を果たしています。

5階から上は、警察本部が配置されているので、一般県民、県議会議員でも許可がないと入ることができません。

当日は、担当部署の立ち合いのもと、時間制限の中で、特別に許可をいただきました。

晴れていれば、富士山、南アルプス連峰をはじめ、甲府盆地が一望できます。

被災時の拠点となる防災新館。年中災害があつては困りますが、この施設があれば山梨県の安全安心は守られます。



峡南めぐり

聖地巡礼

峡南地域の観光振興のひとつのパイに「ゆるキャン△」の聖地巡礼があります。本栖高校（旧下部小、中学校）を起点に、多くの若者が集う企画も盛況です。

身延町、富士川町には、ゆるキャン△に出てくるシーンを真似て写メを撮っている若者を多く見かけます。その多くが県外から来ています。わたしも、聖地巡礼してみました。若者の気持ちがわかります。楽しいです。

7月から、映画ゆるキャン△が上映され連日満席だったと聞きました。富士川町高下地区、みのぶ自然の里が舞台となり、多くの若者が聖地巡礼に訪れることに期待大です。まだまだゆるキャン△ブームが続くこのチャンスに乗りましょう。

<https://yurucamp.jp/cinema/introduction/>
比べてみてください



富士川町高下地区



恵那ちゃんが座った甲斐大島駅



聖地巡礼定番の自販機で一服



怪獣が出現した塩沢橋

活動報告

長沢けんの議会活動・地域活動の一部を写真でご紹介。日々の活動はSNSからご覧いただけます。



本栖高校文化祭2022
五条ヶ丘活性化推進協議会の皆さんと



久那土の皆さんと現地踏査（半顔）



農政産業観光常任委員会
質疑の様子



夜子沢地区の皆さんとの意見交換会



県道高下鵜沢線現地踏査



峡南を盛り上げる会

編集後記

西八代郡・南巨摩郡選挙区補欠選挙により県議会議員になって、早いもので半年が過ぎました。2月、6月に定例議会があり、6月定例議会では一般質問に初登壇し、峡南地域の課題を問いました。

また、この半年間で、多くの峡南地域の方々と出会いがありました。

毎日、峡南地域を駆け回っていますが、中部横断道の南部区間が全線開通により、5町が近くなったと実感しています。

県内一、過疎化、高齢化が進む峡南地域は難題課題も多いですが、皆さんの声を県政に届けるため、一生懸命働いてまいります。

政治は身近にあるもの、これからも気軽にお声掛けください。

あなたの
ご意見・ご要望を
お聞かせください

